

平成 18 年 11 月 7 日

各 位

会社名 サイトサポート・インスティテュート株式会社
代表者名 代表取締役社長 安田 利正
(コード番号 2386 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 住吉 徹
電話 03 5436 2850

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年8月15日の平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（非連結）発表時に公表した平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の中間期および通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 19 年 3 月期 中間業績予想値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,100	75	30
今回修正予想 (B)	1,239	125	59
増減額 (B - A)	139	50	29
増減率 (%)	12.6	66.7	96.7
(ご参考) 前中間期実績 (平成 18 年 3 月期中間)	1,072	102	69

(2) 平成 19 年 3 月期 通期業績予想値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,600	105	55
今回修正予想 (B)	2,600	175	96
増減額 (B - A)	0	70	41
増減率 (%)	0.0	66.7	74.5
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	2,379	109	78

2. 業績予想修正の理由

S MO (治験施設支援機関) 業界は、受注案件の増加による拡大を続けているものの、大手を中心とした再編が進む中で、中小 S MO による低価格攻勢により、業界内の受注競争はより激しさを増しております。

こうした環境のもと、当社は、早期の黒字回復を確実なものとするため、S MO 事業の建て直しに注力して参りました。具体的には、業務プロセスの改善および進捗管理を柱とするプロジェクト管理の強化により、C R C (治験コーディネーター) を中心とする原価部門の生産性が向上したことに加え、体

制の適正化による管理部門コストの削減等を実施いたしました。その結果、前回中間業績を修正いたしました8月15日以降も、当社の業績は計画を上回り順調に推移しており、今般、中間期および通期の予想値を新たに算出した結果、上記の通り前回発表の業績予想値を修正することにいたしました。

なお、配当予想の変更はございません。

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上